

しまじかん ～一杯、いっぱい心に心を込めて～



衛藤 智康さん・史代さん

【プロフィール】

福岡県出身（智康さん）
大分県出身（史代さん）
2012年に大三島に移住
大三島の好きなどころ
・家の近くの海や夜空
・地元の食べ物（野菜、果物）

【お店紹介】

『オミシマコーヒー焙煎所』
自家焙煎コーヒー豆の販売とカフェ
定休日：火曜日、水曜日、金曜日
営業時間：11時～17時
※定休日や時間は今後変更予定です。

たまたま読んでいた移住者向けの雑誌に、大三島のあるカフェの情報が載っていたことが、大三島との初めての出会いでした。この島に移住しようと思ったのは、東日本大震災がきっかけでした。「いつあんな大きな地震が来るかわからない。やりたいことは今やらなきゃ」と思い、自然豊かな場所で暮らしてみたいという長年抱えていた気持ちが大三島への移住に繋がりました。

もともとコーヒー好きな私たちは東京で暮らしていた時によくコーヒー豆屋さんを巡っており、美味しいコーヒーを自分以外の人に届けることができたらいいなと思い、島でおいしいコーヒーを作ることを決意しました。移住してすぐは島の環境になかなか慣れず、お店を開くまでに時間がかかりました。でもそんな苦勞を乗り越えることができたのは、島の人が手を差し伸べてくれたからです。移住者である私たちを、島の温かさが包んでくれました。たくさん救いの手の中に島の人たちの優しさを感じました。

「オミシマコーヒー焙煎所」は、大三島の南沿岸部の瀬戸にある自然に囲まれた心和む古民家カフェです。主に、コーヒー豆の焙煎・販売を行っています。お店のコーヒー豆は選別に選んだものを扱っています。コーヒー豆については独学で勉強し、自分たちで仕入れをしています。中南米を中心に産地・生産者のわかる生豆を新鮮さ第一にローストしています。

仕事が休みの日は愛犬を近くの浜に連れて行ったり、お店のデッキでポーっとしながら鳥の声を聴いたりしてゆっくり過ごします。みかんの時期になると、みかんの花の香りを楽しみます。

私たちの仕事のやりがいは、とにかくお客様が喜んでくれることです。お客様の笑顔を自分たちの励みや活力にしておいしいと感じてもらえるよう日々頑張っています。野望は特にはありませんが、大三島の盛り上がりにも貢献できたらと思っています。移住したばかりの私たちに手を差し伸べてくれた島の人たちに私たちなりの恩返しをしていきたいです。



【移住を考える人へ】

とにかく好きだったら後先考えずに行ってみるのがいいと思います。私たちはこの島に来てみかんの香りや月の明かりなど、ここでしか味わえないものに出会いました。最初は環境になかなか慣れず、大変なことはたくさんありましたが、今ではここがとてとても大好きです。島の人との出会いや助け合いは私たちにとってとても大切なものです。